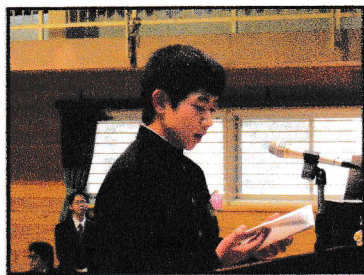




感動の卒業式 ありがとうございます！

3月16日(金)に美郷町長 田中秀俊様をはじめ多数のご来賓、保護者の皆様をお迎えして第47回卒業式を行いました。21名の卒業生の凛とした姿が印象的でした。今まで支えていただいた保護者、地域の皆様ありがとうございました。



「答辞」田原旬平さん 「送辞」甲斐莉子さん

バイキング給食！！

3年生の卒業を祝って、バイキング給食を行いました。9年間の義務教育を終える卒業生のために給食センターの先生方が心を込めて作ってくれました。どの料理も子どもたちが好きなものを食べやすい形でバイキングにいただきました。とても充実した楽しい時間になりました。

また、給食センターの先生方に、3年生を代表して山本真輝さんと黒田実穂さんがこれまでの感謝の気持ちを伝えました。



**平成29年度が終わります。
ご協力、ご支援ありがとうございました！**

3月27日(火)から10日間の短い春休みに入ります。この間、子どもたちには、次の学年への一歩をしっかりと踏み出せるように1年間のまともに取り組んで欲しいと思います。

さて、本年度『ふるさとに誇りをもち、未来を拓く生徒の育成』を、学校の教育目標に掲げ、「学びづくり」「心づくり」「体づくり」「信頼される学校づくり」の4観点から17の実践事項を設定し、全職員で取り組んで参りました。2月26日(月)に学校関係者評価委員会を開催し、委員の皆様からそれぞれの取組について評価をしていただきました。(裏面の評価書をご覧ください。)この評価をもとに次年度さらによりよい学校になるよう取り組んで参ります。

保護者、地域の皆さまにはたいへんお世話になりました。本当にありがとうございました。次年度も、皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

**町ヘルスサポート事業で 中学1,2年生を対象に
「性に関する講話」を行いました**

宮崎か母っちゃっ子くらぶの助産師内村晴世さんに来ていただき「性に関する講話」を行いました。演題は、「助産師が伝えるいのちのお話」で

- ① 大人に近づく心の変化
- ② 男女の考え方の違い～Iカット・マー～
- ③ 生命誕生 の3つのお話を聞きました。

生徒の感想を一部紹介します。

1年 緒方 頼 さん

性が違っていても一緒でもみんな同じように接し、人の意見を尊重し、自分との違いも認め合いながら生きていくことが大切だと感じました。生命を誕生させるということは様々な苦勞が重なっているのので、これからも命を大切に次世代にバトンをつないでいきたいです。

1年 木代 真優 さん

今までは女性のことしか知らなかったけど、男性のことも知ることができたのでこれからの知識として覚えておこうと思いました。たくさんある精子に、一つと限られた中の卵子一つが結びついてできた命を、これからも大切にしようと思いました。

1年 田村 菜月 さん

赤ちゃんの重さの人形を実際に持ってみて「結構、重たいんだな」と思いました。「お母さんたちのお腹にこんなに重い赤ちゃんが入っていたんだな」とお母さんたちの苦勞を知りました。

2年 上村 歩未 さん

私自身が生まれてきたこと、そしてここまで健康に育ったこと自体が本当にすごいことなんだと改めて感じました。将来自分も母になる日が来ると思います。その時に正しい知識を持って、子どもにも教えてあげられるようにしたいです。